

図書館だより No. 52

☆5月の開館予定（変更になる事もあります）

日	月	火	水	木	金	土
	1 正▲ 共○	2 正▲ 共○	3 休館	4 休館	5 休館	6 休館
7 休館	8 正▲ 共○	9 正▲ 共○	10 正▲ 共○	11 正▲ 共○	12 正▲ 共○	13 休館 <small>中・学校説明会</small>
14 休館	15 正▲ 共○	16 正▲ 共○	17 正▲ 共○	18 正▲ 共○	19 正▲ 共○	20 正△ 共△
21 休館	22 正▲ 共○	23 正▲ 共○	24 正▲ 共○	25 正▲ 共○	26 正▲ 共○	27 休館
28 休館	29 正▲ 共○	30 正▲ 共○	31 正▲ 共○	特別開館します！5/20		

開館時間

正（正道館学習室） 共（共生図書館）
▲7:00~17:00 ○9:00~19:30
△8:30~17:00

『銀河鉄道の父』 門井慶喜・著

直木賞受賞作、宮沢賢治の父と家族の感動の物語が映画化されます。賢治を演ずるのは菅田将暉さん。5/5公開。（助成・文化庁）



この本の作者・門井さんの直筆サイン入りの本が図書館にあります。貸し出せます。

大型連休 勉強・部活の合間に読書でリフレッシュ！

☆注目本！『成瀬は天下をりにいく』（宮島未奈・著）



新潮社主催新人賞で、史上初の三冠に輝いた圧巻のデビュー作。作者は京大卒の新鋭。かつてなく、最高に爽快な主人公を生み出しました。マイペースな成瀬あかりの中高生活の物語は、読者に活力をくれます。一読の価値あり。

☆「恐竜が絶滅した日」

6600万年前、小天体の衝突によって何が起きたのか？恐竜絶滅の謎に迫る。

（『Newton5月号』掲載）

「恐竜博2023」

国立科学博物館にて6/18まで開催

☆図書委員さんの「推し本」

『百人一首解剖図鑑』（谷知子・著）

百人の歌人の命が吹き込まれた歌を分かりやすく解説しています。歴史好きな人におすすめです。

『令和その他のレイワにおける健全な反逆に関する架空六法』（新川帆立・著）

1つの本の中に6つのレイワの世界の話が入っていて、とても、面白いです。

『真夜中のパン屋さん』（大沼紀子・著）

真夜中にやってきた仏頂面の希実。パン屋にお世話になるうちに心が温かくなるお話。

『我が人生 ミハイル・ゴルバチョフ自伝』（ミハイル・ゴルバチョフ）

ゴルバチョフの視点から、彼の人生を振り返るように書かれている。彼の目標についてや、面白い後書きもあり、とても、おススメできる。

『5秒後に意外な結末』（桃戸ハル・著）

1話が2ページしかなくスキ間時間に読み、全部で100話なので飽きずに読める場所がおすすめです。

『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。』（青柳碧人・著）

この本は赤ずきんが旅をしている途中で、死体を見つけ解決するミステリー作品です。シンデレラなど他の童話とコラボしており、小説初心者の方に、とても、おススメです。

